

平成22年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）状況報告書

独立行政法人日本学術振興会理事長 殿

平成 年 月 日

代表者 連絡先	〒 機関番号：( )
フリガナ	
代表者名	印 (個人印) ※ 代表者が団体の代表者の場合は、団体名、代表者の職名・氏名を記入

平成22年度科学研究費補助金（研究成果公開促進費）**学術図書**に係る、平成23年1月10日現在の補助事業の進行状況を、下記のとおり報告します。

課題番号	交付決定額	刊行物の 名称
	円	

1. 現在までの進行状況及び今後の見通しについて、以下の①～④のうち、該当する内容の番号を○で囲むこと。  
 なお、平成23年1月10日現在において、既に事業計画変更の承認を受けている場合は、変更後の計画をもとに進行状況及び今後の見通しについて記入すること。

① 事業計画について、補助条件に基づき、「事業計画変更承認申請書（様式C-54-2）」による承認を必要としない範囲内の変更で刊行又は翻訳・校閲できる予定であり、補助事業の実施期限（平成23年2月28日）までに刊行又は翻訳・校閲できる。

② 事業計画について、補助条件に基づき、「事業計画変更承認申請書（様式C-54-2）」による承認を必要とする変更が生じた、又は生じる可能性があるが、補助事業の実施期限（平成23年2月28日）までに刊行又は翻訳・校閲できる。

補助条件に基づき「事業計画変更承認申請」を必要とする変更が生じる場合は、あらかじめ「事業計画変更承認申請書（様式C-54-2）」を提出し、承認を得る必要があります。  
 → [ 既に申請書提出済みの場合は、承認申請日を記入すること ] (承認申請日： )

③ 補助事業の実施期限（平成23年2月28日）までに刊行又は翻訳・校閲することが困難である。

補助事業を実施期限までに完了できない場合は、「補助事業廃止承認申請書（様式C-55-1）」を提出し、承認を得る必要があります。  
 → [ 既に申請書提出済みの場合は、承認申請日を記入すること ] (承認申請日： )

④ 交付決定時には予想し得なかったやむを得ない事由に基づき、補助事業が実施期限（平成23年2月28日）までに完了しない見込みとなったため、事業の繰越承認申請を行う予定である。

2. 当該刊行物の刊行計画又は翻訳・校閲計画の進行状況について、「交付申請書記載の内容」及び「平成23年1月10日現在の進行状況・予定」をそれぞれ記載すること。

	出版社等への原稿組入日	発行予定年月日	翻訳・校閲期間
交付申請書記載の内容	平成 年 月 日	平成 年 月 日	(開始日) 平成 年 月 日 (完了日) 平成 年 月 日
平成23年1月10日現在の進行状況・予定	平成 年 月 日	平成 年 月 日	(開始日) 平成 年 月 日 (完了日) 平成 年 月 日